

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成30年7月～9月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成31年4月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成 30 年 1 月から 12 月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

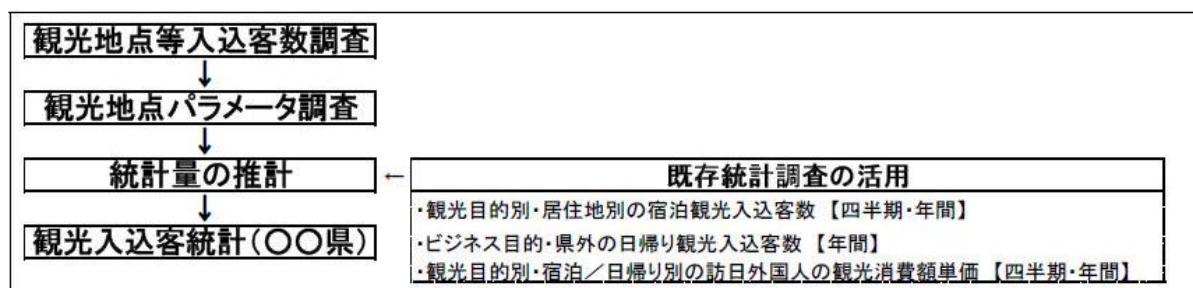


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

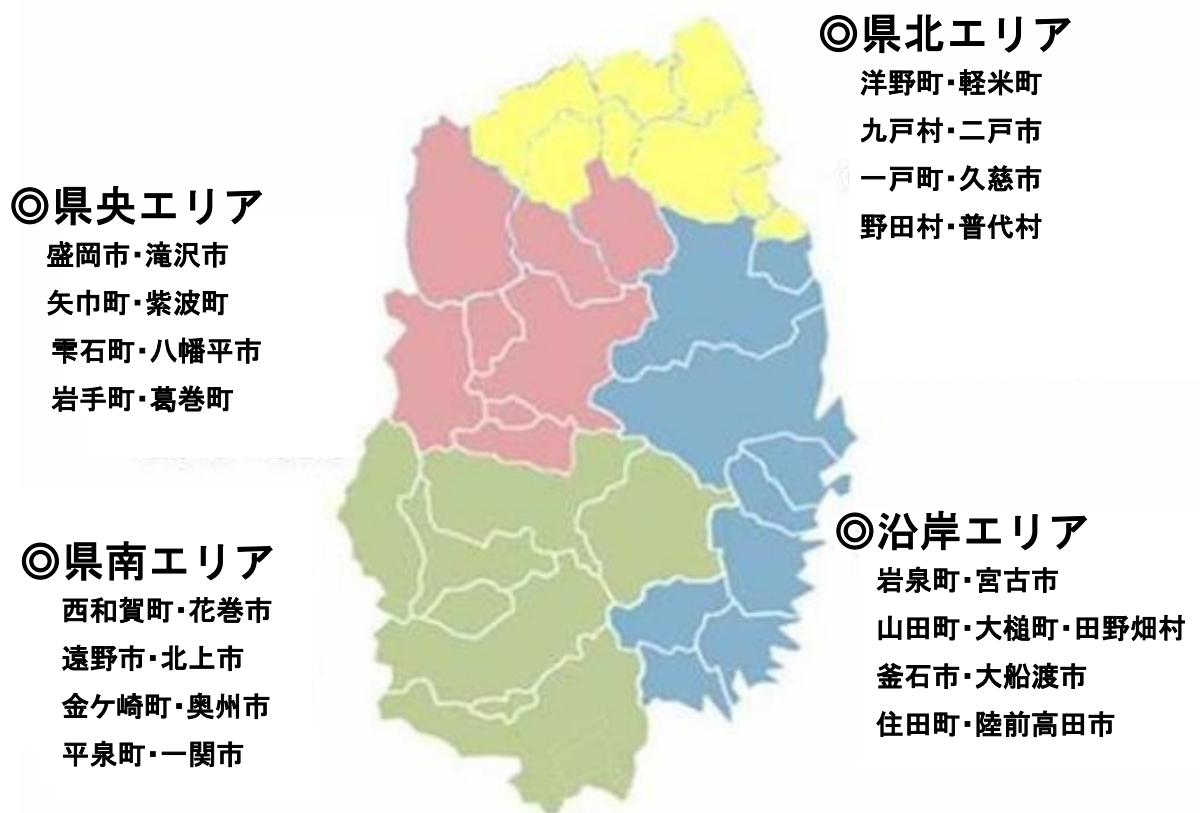


図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 283、行祭事・イベントが 128 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他	行祭事・イベント	内、当該四半期分
								128	61
411	283	38	63	75	53	27	27	128	61

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成30年8月、9月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 819件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数 (本人含む)
小岩井農場	雫石町	県央地域	8/25	69	284
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	8/26	71	283
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	9/1	88	252
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	8/4	74	253
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	8/5	85	316
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	8/5, 9/2	68	310
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	8/25, 8/26	90	380
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	8/18, 8/19	110	353
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	8/25, 8/26	83	354
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	8/18, 8/19	81	279
合計				819	3,064

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成30年7月～9月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で9,803,473人回となり、前年比では100.9%とやや増加しているが、東日本大震災津波発災前後の平成22年比では93.1%と減少している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県央エリアが3,781,541人回と最も多く、県北エリアが995,590人回と最も少ない。前年比では、沿岸エリアが110.5%、県央エリアが101.5%と増加しているものの、県北エリアが99.6%、県南エリアは96.8%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	7月	8月	9月	平成30年 7-9期合計	平成29 年比	平成29年 7-9期合計	平成22 年比	平成22年 7-9期合計
県央エリア	686,021	2,309,404	786,116	3,781,541	101.5%	3,726,907	108.5%	3,485,788
県南エリア	831,024	1,587,914	1,010,134	3,429,072	96.8%	3,542,102	93.8%	3,655,844
沿岸エリア	396,043	778,474	422,753	1,597,270	110.5%	1,446,043	68.5%	2,332,593
県北エリア	263,889	379,118	352,583	995,590	99.6%	999,286	94.5%	1,053,219
総計	2,176,977	5,054,910	2,571,586	9,803,473	100.9%	9,714,338	93.1%	10,527,444

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別の入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

8月が5,054,910人回と最も多い。前年比では、7月が105.7%、8月は99.4%、9月は100.2%となっている。平成22年比では、すべての月で100%を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成30年	平成29年比	平成29年	平成22年比	平成22年
7月	2,176,977	105.7%	2,059,499	87.9%	2,477,763
8月	5,054,910	99.4%	5,087,443	93.2%	5,421,121
9月	2,571,586	100.2%	2,567,396	97.8%	2,628,560

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の2,180,402人回で、次いで一関市の828,653人回、花巻市の679,955人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	7月	8月	9月	7-9期合計	平成29年比	平成29年7-9期合計	平成22年比	平成22年7-9期合計
県央エリア	盛岡市	257,518	1,663,514	259,370	2,180,402	99.9%	2,183,142	105.6%	2,063,990
	八幡平市	125,873	185,581	164,403	475,857	115.6%	411,599	153.9%	309,234
	滝沢市	36,322	72,895	59,451	168,668	89.1%	189,311	168.0%	100,371
	雫石町	135,829	212,711	157,091	505,631	100.3%	504,251	93.6%	540,321
	葛巻町	45,611	52,514	51,023	149,148	98.3%	151,751	105.0%	142,013
	岩手町	23,636	38,531	23,674	85,841	109.7%	78,245	129.5%	66,263
	紫波町	37,159	53,203	60,806	151,168	93.4%	161,892	85.2%	177,477
	矢巾町	24,073	30,455	10,298	64,826	138.8%	46,716	75.3%	86,119
	小計	686,021	2,309,404	786,116	3,781,541	101.5%	3,726,907	108.5%	3,485,788
県南エリア	花巻市	134,116	304,080	241,759	679,955	91.1%	746,773	89.5%	759,860
	北上市	28,807	289,185	33,613	351,605	69.5%	505,651	104.7%	335,700
	遠野市	145,045	229,532	191,904	566,481	102.7%	551,385	82.4%	687,357
	一関市	229,484	353,872	245,297	828,653	114.2%	725,606	97.1%	853,592
	奥州市	97,267	158,065	93,981	349,313	104.3%	334,861	82.1%	425,555
	西和賀町	35,004	40,608	45,989	121,601	100.2%	121,311	99.3%	122,462
	金ヶ崎町	23,767	25,599	26,700	76,066	94.6%	80,401	84.4%	90,143
	平泉町	137,534	186,973	130,891	455,398	95.6%	476,114	119.5%	381,175
	小計	831,024	1,587,914	1,010,134	3,429,072	96.8%	3,542,102	93.8%	3,655,844
沿岸エリア	宮古市	151,546	283,237	163,862	598,645	135.8%	440,848	152.0%	393,895
	大船渡市	60,496	122,804	48,175	231,475	100.6%	230,125	53.3%	433,978
	陸前高田市	41,242	105,191	37,787	184,220	97.4%	189,162	35.6%	517,923
	釜石市	18,481	44,924	18,722	82,127	98.1%	83,712	27.3%	301,231
	住田町	7,987	11,176	8,055	27,218	95.3%	28,570	71.9%	37,867
	大槌町	5,357	7,136	23,655	36,148	76.3%	47,371	37.6%	96,145
	山田町	16,128	23,282	39,020	78,430	87.4%	89,782	83.3%	94,166
	岩泉町	43,706	83,224	42,277	169,207	97.5%	173,573	85.2%	198,658
	田野畑村	51,100	97,500	41,200	189,800	116.5%	162,900	73.4%	258,730
小計	396,043	778,474	422,753	1,597,270	110.5%	1,446,043	68.5%	2,332,593	
県北エリア	久慈市	59,964	121,031	124,801	305,796	97.9%	312,442	110.7%	276,270
	二戸市	29,346	35,594	57,240	122,180	89.1%	137,111	68.1%	179,294
	普代村	4,479	4,398	8,391	17,268	108.8%	15,869	146.7%	11,772
	軽米町	9,085	16,308	39,324	64,717	108.2%	59,793	81.4%	79,516
	野田村	27,234	28,943	26,479	82,656	107.6%	76,835	88.0%	93,891
	九戸村	2,876	3,884	2,893	9,653	86.4%	11,173	46.4%	20,795
	洋野町	98,258	86,712	64,489	249,459	104.1%	239,699	105.1%	237,250
	一戸町	32,647	82,248	28,966	143,861	98.3%	146,364	93.2%	154,431
小計	263,889	379,118	352,583	995,590	99.6%	999,286	94.5%	1,053,219	
総計	2,176,977	5,054,910	2,571,586	9,803,473	100.9%	9,714,338	93.1%	10,527,444	

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 2,812,180 人回と最も多く、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「自然」の 1,628,863 人回であり、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」の入込割合が多く、県北エリアでは「行祭事・イベント」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	431,403	282,443	678,298	395,494	93,118	263,710	1,637,075	3,781,541
県南エリア	643,666	605,463	577,238	146,568	527,402	207,809	720,926	3,429,072
沿岸エリア	412,631	43,113	75,122	115,005	132,766	624,654	193,979	1,597,270
県北エリア	141,163	78,490	132,845	34,820	181,713	166,359	260,200	995,590
総計	1,628,863	1,009,509	1,463,503	691,887	934,999	1,262,532	2,812,180	9,803,473

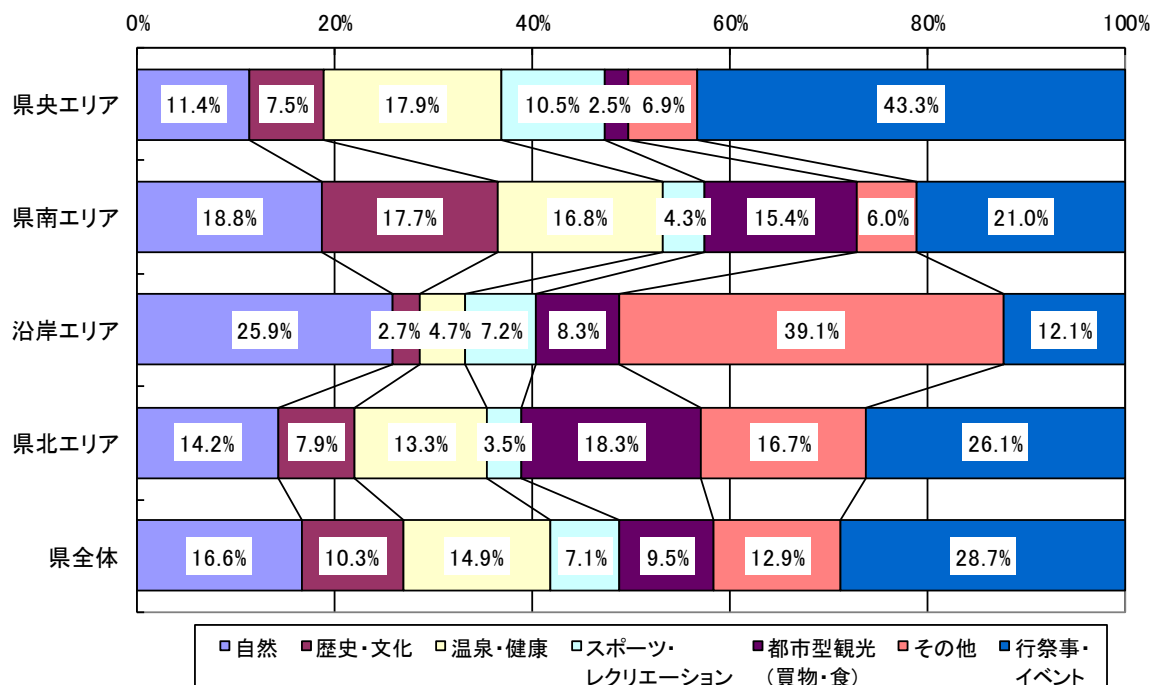


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 4,097 千人・回で対前年比 110.3%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 116.1%と増加しているが、ビジネス目的は 96.0%と減少している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 96.9%と減少しているが、日帰りは 121.5%と増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 101.6%、県内が 122.4%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		宿泊			日帰り			7-9 期 合計
		宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 入込客数	平成 30 年 7-9 期合計	739	536	203	2,333	815	1,518	3,072
	平成 29 年比	92.3%	98.3%	79.3%	126.4%	107.0%	140.2%	116.1%
	平成 29 年 7-9 期合計	801	545	256	1,845	762	1,083	2,646
	平成 22 年比	90.1%	98.2%	74.1%	94.1%	83.5%	101.1%	93.1%
	平成 22 年 7-9 期合計	820	546	274	2,478	976	1,502	3,298
ビジネス目的 入込客数	平成 30 年 7-9 期合計	898	709	189	127	127	0	1,025
	平成 29 年比	101.1%	106.5%	85.1%	70.6%	70.6%	-	96.0%
	平成 29 年 7-9 期合計	888	666	222	180	180	0	1,068
	平成 22 年比	179.6%	194.8%	139.0%	747.1%	1411.1%	0.0%	198.3%
	平成 22 年 7-9 期合計	500	364	136	17	9	8	517
合計	平成 30 年 7-9 期合計	1,637	1,245	392	2,460	942	1,518	4,097
	平成 29 年比	96.9%	102.8%	82.0%	121.5%	100.0%	140.2%	110.3%
	平成 29 年 7-9 期合計	1,689	1,211	478	2,025	942	1,083	3,714
	平成 22 年比	124.0%	136.8%	95.6%	98.6%	95.6%	100.5%	107.4%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,320	910	410	2,495	985	1,510	3,815

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			7-9 期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的 の入込客数	平成 30 年 7-9 期合計	1,351	536	815	1,721	203	1,518	3,072
	平成 29 年比	103.4%	98.3%	107.0%	128.5%	79.3%	140.2%	116.1%
	平成 29 年 7-9 期合計	1,307	545	762	1,339	256	1,083	2,646
	平成 22 年比	88.8%	98.2%	83.5%	96.9%	74.1%	101.1%	93.1%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,522	546	976	1,776	274	1,502	3,298
ビジネス目的 の入込客数	平成 30 年 7-9 期合計	836	709	127	189	189	0	1,025
	平成 29 年比	98.8%	106.5%	70.6%	85.1%	85.1%	-	96.0%
	平成 29 年 7-9 期合計	846	666	180	222	222	0	1,068
	平成 22 年比	224.1%	194.8%	1411.1%	131.3%	139.0%	0.0%	198.3%
	平成 22 年 7-9 期合計	373	364	9	144	136	8	517
合計	平成 30 年 7-9 期合計	2,187	1,245	942	1,910	392	1,518	4,097
	平成 29 年比	101.6%	102.8%	100.0%	122.4%	82.0%	140.2%	110.3%
	平成 29 年 7-9 期合計	2,153	1,211	942	1,561	478	1,083	3,714
	平成 22 年比	115.4%	136.8%	95.6%	99.5%	95.6%	100.5%	107.4%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,895	910	985	1,920	410	1,510	3,815

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 112.0%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			7-9 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 30 年 7-9 期合計	28	18	10	-	-	-	28
平成 29 年比	112.0%	100.0%	142.9%	-	-	-	112.0%
平成 29 年 7-9 期合計	25	18	7	-	-	-	25
平成 22 年比	186.7%	150.0%	333.3%	-	-	-	186.7%
平成 22 年 7-9 期合計	15	12	3	-	-	-	15

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 105.1%と増加しているが、日帰り単価は 89.1%と前年を下回っている。一方、県外の宿泊単価は対前年比 87.6%と減少しているが、日帰り単価は 115.5%と増加している。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的では、宿泊・日帰りともに震災前の観光消費額単価を下回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 30 年 7-9 期 観光消費額単価	31,172	15,868	6,318	3,080
	平成 29 年比	87.6%	105.1%	115.5%	89.1%
	平成 29 年 7-9 期 観光費額単価	35,565	15,093	5,469	3,456
	平成 22 年比	98.0%	72.5%	46.2%	79.4%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	31,798	21,877	13,690	3,881
ビジネス目的	平成 30 年 7-9 期 観光消費額単価	17,537	22,984	5,732	6,892
	平成 29 年比	55.0%	147.8%	144.1%	162.4%
	平成 29 年 7-9 期 観光費額単価	31,908	15,548	3,977	4,243
	平成 22 年比	46.5%	-	25.5%	215.4%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	37,718	-	22,466	3,200

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 30 年 7-9 期 観光消費額単価	14,066	131,496	7,774	10,420
平成 29 年比	37.7%	257.6%	90.9%	119.8%
平成 29 年 7-9 期 観光費額単価	37,278	51,039	8,552	8,695
平成 22 年比	31.9%	106.9%	95.9%	128.5%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 83.6%であった。目的別では、観光・ビジネスともに前年を下回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	19,949	16,723	3,226	9,824	5,150	4,674	29,773
	平成 29 年比	85.8%	86.3%	83.4%	124.2%	123.6%	124.9%	95.6%
	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	23,249	19,380	3,869	7,910	4,168	3,742	31,159
	平成 22 年比	85.4%	96.3%	53.8%	51.2%	38.5%	80.2%	69.9%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	23,372	17,373	5,999	19,195	13,365	5,830	42,567
ビジネス目的	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	16,793	12,439	4,354	728	728	0	17,521
	平成 29 年比	67.9%	58.5%	126.0%	101.8%	101.8%	-	68.9%
	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	24,718	21,262	3,456	715	715	0	25,433
	平成 22 年比	122.5%	90.7%	-	322.1%	360.4%	0.0%	125.7%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	13,714	13,714	-	226	202	24	13,940
合計	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	36,742	29,162	7,580	10,552	5,878	4,674	47,294
	平成 29 年比	76.6%	71.8%	103.5%	122.3%	120.4%	124.9%	83.6%
	平成 29 年 7-9 期 観光消費額	47,967	40,642	7,325	8,625	4,883	3,742	56,592
	平成 22 年比	99.1%	93.8%	126.4%	54.3%	43.3%	79.8%	83.7%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	37,086	31,087	5,999	19,421	13,567	5,854	56,507

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。
 訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比は 154.0%、平成 22 年比は 183.0%と上回る結果となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 30 年 7-9 期 観光消費額	1,594	250	1,344	-	-	-	1,594
平成 29 年比	154.0%	37.0%	373.3%	-	-	-	154.0%
平成 29 年 7-9 期 観光消費額	1,035	675	360	-	-	-	1,035
平成 22 年比	183.0%	46.2%	407.3%	-	-	-	183.0%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額	871	541	330	-	-	-	871